



月報

S

全缶協

(51. 8. 5 No. 116 VOL 10)

※※※※※※※※※※

目

次

※※※※※※※※※※

◇緊急果実部会 2

◇缶詰表示問題等連絡協議会 3

◇品質対策委員会 3

◇(7月度) 東京木曜会 4

◇流通大学講座開講 5

◇沖縄産パインアップル缶詰懇談会日程決る 6

◇缶検協もも缶詰の市販品調査 6

◇取引コード・システム設計本委員会委員 6

缶詰協同宣伝 7

長野でサンケイ料理教室 7

◇パイン缶国別輸入通関実績 8

◇和気会長、中・四国缶詰技術会で講演 8

◇みかん缶詰JAS受検状況 8

会員消息 8

缶みかんキャンペーン 10

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

緊急果実部会

本年、もも缶詰の原料事情が混沌とする中、7月16日、10時30分より全缶協会議室において緊急果実部会を開催、新物もも缶詰の情報交換、副部会長の品目分担等を協議。

なお、前回仮決定であった正副部会長についてはこの部会で正式に決定した。

〔新物もも缶詰高値増産の気配〕

ももの本年収穫予想は23万2千トン、前年比9.9%、加工用に5万3,900トン、11.4%と見込まれている。

当初、福島、山形は豊作との予想であったが、冷温、降雨等により肥大が遅れ10~15%位減産との見方もある。

山梨では早生が畠前ネクター用、昨年キロ30円、ことし60円。缶詰原料用は昨年40円平均であったものがことしは80円で倍となっており、例年になく高騰気配である。8月10日頃がピークですぐ盆を迎えるため、工場処理能力からあまり製造出来ないというのがここ数年の趨勢であるが、ことしはキャリオーバーがなく完全消費と見られ、それだけパッカーの生産意欲は非常に強い。

過去3年間のもも缶詰原料価格、消費量は次の通り。

| | 原料価格 キロ | メーカー出値(4号缶) | 消費量 |
|-----|------------|-------------|---------|
| 48年 | 74円 | 105~110円 | 323万1千缶 |
| 49年 | 50 | 110~115 | 311万8千 |
| 50年 | 80 | 135~140 | 329万6千 |

原料価格がキロ80円以上となるとパイントと白桃4号の価格が接近し小売価格の上限が懸念される。

なお、一部には30万缶程度のキャリオーバーはあるとの見方があった。

農産缶工組の予想では本年370万缶前後の数

字が出ているが、部会員の一部意見としては原料はキロ100円以内、適正数量は310万缶前後でないと供給過剰でマーケットが圧迫されるとするものもあった。

また、最近の大きな特徴としてはネクターの伸びが顕著であり、昨年、もも缶詰328万缶に対しピーチネクターは647万7千缶、高率マージンが取れ、しかも消費の面でもまだ伸びると見られるだけに積極的であり、昨年より大巾高値で原料を買い付けており、キロ60円で十分採算ベースにのり、5G缶3,000円でもほしいとしている。

ネクター原料の積極買付けにより、加工向けも値上りしており原料価格を冷やすには高い原料は買わないの一語につきるとされた。なお、もも缶詰はセット需要が相当量を占め、小売価格が余り高いとおのずからセット用に使えず、用する量が減り大きな市況変化をもたらすこととなるとの意見もあり、本部会の空氣としては原料高に加えて増産気配にあり、冷やすためにはブランドオーナーお互いの自粛が強く望まれるとされた。

☆ ☆ ☆

副部会長の品目分担については正副部会長間で打合せの結果、部会運営上非常に難かしい面があり、品目分担は行なわないが部会長欠席の際の代行として榎サシヨー堂野老副部会長が当ることになった。

缶詰表示問題等連絡協議会

7月23日、10時30分より全缶協会議室において缶詰表示問題等連絡協議会を開催。

1 製造年月日表示を討議

去る6月10日、衆議院予算委員会の席上、社会党原茂代議士から缶詰の製造年月日表示は略号で消費者には判らない、技術的に四桁の刻印しか出来ないということであれば年月のみを表示することを検討してほしいとの質問があり、農林省からもこの件につき業界の意見を求められており、本協議会で協議した。主な意見としては①日にちを表示するのはパッカーの品質管理上必要、②原代議士の恩恵を確認するとともに、まずパッカーサイドでの検討を進めることになった。

2 異性化糖簡略化に結論

異性化糖表示の簡略化問題は次のように決定し、近々通達がなされる。適用は明年7月25日以降だが、問題のメーカーサイドにおける砂糖混用の表示については、糖類（砂糖、砂糖・ぶどう糖果糖液糖）の表示をすることになっているが、これを砂糖・ぶどう糖果糖液糖と略記出来るよう話が進められている。しかし、この砂糖混合異性化糖にユーザーの段階でさらに砂糖を混合すると略することはできず、前者の表示となる模様である。

なお、異性化糖はJAS合格品を使うことになるが、そもそも、その他JASの中に糖類の規定がないものも極力これに準じた表示が望ましいとしている。

3 果粒入りミカンジュース缶の取扱いについて

最近、果汁に砂のうを混ぜた製品が出廻っており、果実シラップ漬けか果実飲料かその取扱いが注目されている。食品衛生法では固形物が30%

以下のものは果実飲料、みかん缶詰のJASでは58%以上は果実シラップ漬としており、その間の30~58%のものについて、蜜柑缶工組では30%以上はみかん缶詰であるとの解釈のもとに農林省に申請中であるが、まだこの取扱いについて結論はでていない。

この問題に関しては検査協会、蜜柑缶工組などを中心に今後さらに検討することになっている。

4 缶型、内容量等JAS改正を要望

JAS規格の改正が待たれるものに、食肉缶詰の7缶型追加、アスパラ缶詰の内容量変更、みかん缶詰の糖度改正があるが、調査会開催の気配がなく、申請窓口である日缶協から早期のJAS改正を要望する。

なお、農林省より特掲以外の缶型の固形量を55%以上等と一緒に決めているが、このことについてただ単に多く満たされているということではなく、内容量が適正で十分詰められていること。また数値は業界の合意により統一されたものであるということが望まれるとの要請があったと言われる。

品質対策委員会

7月23日、13時より全缶協会議室において品質対策委員会を開催。

今回は参松工業㈱高橋是部長ならびに横田共司課長にご出席いただき、異性化糖の性質、特徴等について説明願った。

1 異性化糖について

○製造工程

ぶどう糖液→異性化→汎過→粒状炭脱色→イオノ交換精製→チェック汎過→濃縮→製品

○品質基準

異性化糖のJASが設定され7月25日から施行される。特級、標準に分かれ果糖が特級42%以上、標準35%以上、還元糖(オリゴ糖)特級8%以下、標準15%以下の基準があり、他の項目は特級・標準とも同じ数値である。

水分はJASで30%以下であるが、一般は25%、アメリカでは28%が標準で、異性化糖はハイフラクトースコーンシラップ(HFCS)と呼ばれている。

砂糖の混合比率は10の整数倍で10%以上50%以下。

○性質・特徴

甘味度に関しては砂糖との相乗効果があり、アメリカでの使用例では砂糖、水飴、異性化糖、それぞれ必ず混用しており、砂糖を全面的に置き換えるものではない。酸味とも相乗し乳酸製品、アイスクリーム、果実飲料等に多く使用されている。また着色しやすい特徴があり、これは温度と時間に関係する。

安全性、衛生面については日本食品分析センターに依頼し、特に問題なしとの回答が得られているとのことである。

(7月度) 東京木曜会

7月15日、15時より全缶協会議室において東京木曜会を開催し、①全缶協新組織化、②単位価格表示問題、③輸入缶詰の情報活動、④特別会員増員等を協議。

1 新組織マニュアル作成へ

全缶協はかねてより検討の新組織化に向けてマニュアルを作成し、農林省との打合せを進めるべ

く具体的活動に入る。

このマニュアルのポイントは、①全缶協は解散しない、②各関係団体を通じて傘下の個々の企業に働きかけてもらう、③缶詰部会、食品部会とし、缶詰部会に7委員会をつくり缶詰にウェートをおくる等を骨子とし、農林省の意向を打診する。これらをはっきり申し入れる意向である。なお、これらの点で農林省からプレッシャーがかかるとなれば任意の団体として進めるなどが話合われた。

2 ユニットプライス

東京都では7月1日の条例で食品、日用品等60品目につきユニットプライス制を設けた。缶詰はその対象品目の中に含まれていないが、一部の百貨店、大手スーパーでは缶詰についても自主的に実施している。このユニットプライス実施状況につき調査、検討したが、①缶詰の経済性が消費者に理解され易くなった利点があり、特に缶詰は生鮮に比べて安くこの特性をPRするのによい手段となる。②ただ問題点としては算出基準を内容量で割り出しているもの、固形量に依っているものなどまちまちであり、統一されていない。③表示単位(100g、100ml)がまちまちである。いずれにしても実施当初のためしばらく混乱状態が続くとみられ、しばらく静観し、今後問題がある場合、その対策を関連団体と相談しながら進めていくことになった。

3 輸入缶詰、品種別部会で検討

前回、木曜会より引き続き輸入缶詰の情報交換について検討したが、輸入缶詰情報は品種別部会で取りあげるべきだという意見が大勢を占め、とりあえず品種別部会の内で情報活動することとし、将来別個に輸入部会を必要とする時期が来ればそのとき改めて検討することになった。

4 営業倉庫を特別会員に

会員が利用している倉庫会社を特別会員に勧誘すべく、東部政策調査部会員並びに商社各社にアンケートをお願いしリストを作成したが、全国的規模の倉庫もかなりあり、新たに中部、西部の政策調査部会員にも意見を伺ったうえ勧誘活動に入ることになった。

流通大学講座開講

昭和51年度流通大学講座は下記により東京・大阪の2会場で開講される。参加希望の向きは所属団体を通じ受講料20,000円を添え申込むこととなっている。

1. 受講対象者：

青果・水産・食肉等の小売業、豆腐・パン・麺等の製造小売業、仲卸売業、卸売業等に携わる経営者、後継者及び企業関係者。

2. 受講資格：

年令、性別、学歴は不問。

3. 受講料：1名につき20,000円

4. 受講者定員：各会場毎に100名

5. 教材テキスト等：一切無料

6. 申込締切日：8月30日（定員を越えた場合は、先着順に締切）。

7. 恩典：

(1) 修了者には業界指導者としての実力を証明する“商業流通士”の称号を授与。

(2) 希望者は、来52年度2月実施予定の米国食料品流通業界の研修視察に参加できる（成績優秀者には、研修視察に要する経費の一部を補助）。

(3) 修了者は、相互の情報の交換、講演会、研

究会等を行なう商業流通士会への入会が認められる。

8. 期日・期間および会場

〔東京〕

昭和51年8月31日～11月17日
週2日（毎週火曜日・水曜日）計24日間
午後1時～4時

東京都千代田区神田練兵町3-3

東京青果商会館 4階講堂

TEL 03-251-5131

（国鉄秋葉原駅下車 徒歩5分）

〔大阪〕

昭和51年9月2日～11月19日
週2日（毎週木曜日・金曜日）計24日間
午後1時～4時

大阪市天王寺区上汐町5-25

大阪府職業訓練センター（大阪府中小企業文化会館）

TEL 06-771-4096

（地下鉄谷町9丁目下車 徒歩6分）

昭和51年度流通大学講座カリキュラム

| 区分 | テーマ |
|----------------|---|
| 法律・行政 (5単位) | 食料品流通常行政施策 商業のための法律知識 食品衛生の知識 |
| 経済 (8単位) | 一般経済事情 最近の業界事情 最近の農畜産業・水産業 コンシューマリズム |
| 金融・保険 (4単位) | 金融の知識 食品事故と損害保険 |
| 経営 (28単位) | 経営論 マーケティング論 |

| | |
|----------------|-------------------------|
| | 販売促進 |
| | 情報化時代と小売業 |
| | 商品管理 |
| | 労務管理 |
| | 財務管理 |
| | 消費者構造 |
| | 繁栄店の秘訣 |
| | 小売店総論 |
| | 商業経営者の心構え |
| | 店舗構成 |
| | 総合店舗の展開 |
| | POPの書き方 |
| 流通機構 (18単位) | コンビニエンス・ストア |
| | チェーンストアの展開 |
| | フランチャイズシステム |
| | ボランタリーチェーン |
| | 共同仕入 |
| | コールドチェーン |
| | 食料品流通機構 |
| | 卸売市場機能論 |
| 特別講座 (22単位) | 産地直送 |
| | 経営と心 |
| | ゼミナール 3回 (業種別グループ学習) |
| | パネルディスカッション 2回 |
| その他 (8単位) | 見学 |
| | テスト |
| 合計 93 単位 | |

による沖縄産パインアップル缶詰懇談会は下記日程により 6 都市で開催される。これは本年はじめて試みられたもので、沖縄パイン缶の販売促進を図るべく、見本展示説明のあと全缶協会員店を中心懇談会を行なうもの。

| | | |
|-----|-------------|----------|
| 東京 | 八重洲口ルビーホール | 8月10日(火) |
| 札幌 | グランドホテル | 8月17日(火) |
| 名古屋 | 名鉄グランドホテル | 8月24日(火) |
| 大阪 | ロイヤルN C B会館 | 8月25日(水) |
| 福岡 | 西鉄グランドホテル | 8月31日(火) |
| 仙台 | 仙台ホテル | 9月10日(金) |

時間は各会場とも 14:00 ~ 17:00 時

缶検協、もも缶詰の市販品調査

7月28日、(財)日本缶詰検査協会は中小企業会館において、もも缶詰等の市販品調査、展示説明会を開催。白桃缶は特級5件、標準12件、非JAS2件、計57缶を開缶検査。うち1件(1缶)が褐変のため不合格となった。黄桃缶4件は全て合格。

その他ではフルーツサラダが形態不良で、フルーツミツ豆がフルーツの重量不足のため不合格となったが、野菜、畜肉、水産缶詰は特に問題なしとされた。また、もも缶の格落ち防止対策としては農家の指導、原料受け入れ体制の充実が重要とされた。

なお、全缶協北田専務理事が消費者クレームの実態を報告、善処を要望した。

沖縄産パインアップル 缶詰懇談会日程決まる

沖縄パインアップル缶詰協会主催、全缶協協賛

取引コード・システム 設計本委員会委員

農林省の51年度加工食品取引コードシステム

設計委託事業は㈱ JMA システムが受けることとなり、下記委員メンバーにより進められる。

浅野 恭右氏

(財) 流通システム開発センター 情報システム部次長

安藤 嘉孝氏

㈱明治屋 計算室長代理

上野 則男氏

㈱ジェー・エム・エー・システムズ

応用システム部長

榎本 章恵氏

日本酒類販売㈱ コンピュータ室課長

太田 久造氏

野田喜商事㈱ 業務部長

岡本 敬和氏

松下鉢木㈱ 電算室部長代理

小野 和男氏

㈱ 広尾 コンピュータ・センター部長

岸 史郎氏

㈱ 小網 財務部長

北田 久雄氏

全国缶詰問屋協会専務理事

栗原 悠造氏

国分 ㈱ 電子計算機課長

田中館 栄喜氏

㈱メイカン 電算課

玉田 専二郎氏

㈱ 祭原 管理部長

土田 宏氏

北洋商事㈱ 営業本部長付副参事

真崎 幸治氏

全国卸酒販組合中央会事務局長

山口 誠氏

㈱サンヨー堂 計算課

以上 15氏

事務局 ㈱ジェー・エム・エー・システムズ

山本 勘氏 桑野 恒二氏

缶詰共同宣伝

東日本料理学校協会缶詰セミナー

8月9日(月)、サンケイ会館国際ホールにおいて、東日本料理学校加盟校、料理助手の教員資格認定研修会において、缶詰セミナーを開催する。

出席者は学校関係者、講師、助手、約250名で次のようなプログラムに従い実施。

10:00~10:30時 映画「缶詰の話」上映

10:30~11:20時 缶詰の話(日缶協
鶴野専務理事)

11:20~12:00時 缶詰展示、開缶試食

12:00~12:20時 最近のマスコミの話題

12:20~12:30時 質疑

長野でサンケイ料理教室

下記日程により長野県内5カ所で恒例のサンケイ料理教室が開催される。

8月23日(月)

松本働く婦人の家(松本市4-7-28)

8月24日(火)

小井川区民会館(岡谷市加茂町4丁目)

8月25日(水)

飯田勤労者福祉センター(飯田市大久保)

8月26日(木)

長野市婦人会館(長野市南県町)

8月27日(金)

上田市木町公会場(上田市中央町1丁目)

[講 師]

松本会場=諏訪クッキングスクール校長

久保田まつ代先生

岡谷、飯田、長野会場=番場修二先生

上田会場=大宮クッキングスクール校長

古藤芳雄先生

なお、各会場とも開演時間は午後1時からとなっている。

パイン缶国別輸入通関実績

日本パインアップル輸入協会調べの51年1月～6月までのパイン缶、生パイン、冷凍パインの輸入数量は次の通り。

%……3/3換算

| | パイン缶 (加糖) % | パイン缶 (無糖) % |
|--------|----------------|----------------|
| 台 湾 | 82,468 | 7,956 |
| マ ラ ヤ | 41,377 | — |
| フィリピン | 37,984 | 8,868 |
| タ イ | 40,191 | — |
| インドネシア | 659 | — |
| 米 国 | 4,504 | — |
| 合 計 | 207,183 | 16,824 |

| | 生パイン Kg | 冷凍パイン (無糖) Kg |
|-------|------------|------------------|
| 台 湾 | 6,610,105 | 2,329,229 |
| フィリピン | 30,629,096 | |
| スリランカ | 6,246 | |
| 米 国 | 4,961 | |
| 合 計 | 37,250,408 | 2,329,229 |

和氣会長、中・四国
缶詰技術会で講演

中国、四国缶詰技術会(会長 佐藤晨雄氏)で

は6月10日、徳島市徳島県農業会館で午前10時から定時総会並に研修会を開催、和氣会長はこれに講師として招かれ、「我国の缶詰食品流通に関する」と題して約1時間半にわたり講演を行なった。

[みかん缶詰 JAS 受検状況]

日本蜜柑缶詰工業組合がまとめた51年5月31日、現在のホール品JAS受検数量は次の通りであり、これは50年産みかん缶詰のほぼ最終的なものと見られる。(実函)

| | | | |
|--------|-----------|--------|-----------|
| 1/06 | 602,059 | 2/24 | 751,630 |
| 3/24 | 74,507 | 4/24 | 3,444,320 |
| 5/48 | 2,007,915 | 5/24 | 167,776 |
| 6/48 | 17,326 | ツナ1/24 | 2,946 |
| 計 | 7,068,480 | | |
| (49年度) | 3,485,449 | | |
| (48年度) | 7,403,011 | | |

[プローケン鑑定状況]

| | | | |
|--------|---------|--------|----------|
| 1/06 | 8,719 | 2/24 | 168,045 |
| 3/24 | 10,634 | 5/48 | 673,067 |
| 5/24 | 862,456 | 計 | 862,456 |
| (49年度) | 766,186 | (48年度) | 1314,818 |

[輸出向けみかん缶詰出荷状況]

| | | | |
|--------|-----------|--------|-----------|
| 1/06 | 59,497 | 2/24 | 159,386 |
| 4/24 | 220,894 | 5/24 | 1,995,047 |
| 5/48 | 1,318,449 | びん/24 | 1,200 |
| 丸みかん | 100 | 換算計 | 2,769,110 |
| (49年度) | 4,518,082 | (48年度) | 4,594,792 |

会員消息

[役員人事]

| | | |
|---|--|----------------|
| ※ 株式会社明治屋では 5月 28日開催の定時株主総会ならびにその後の取締役会において、次の通り新役員を決定した。 | 常任監査役 | 磯野 謙蔵氏 |
| 代表取締役社長 磯野 計一氏 | 常任監査役 | 外山 崇氏 |
| 代表取締役副社長（総務・人事・経理担当） 加藤 祥参氏 | 常任監査役 | 坂本 外治氏 |
| 代表取締役副社長（本社営業本部長） 杉谷 順男氏 | 相談役 | 磯野 義雄氏 |
| 代表取締役副社長（名古屋支店長） 神田 則行氏（新任） | 相談役 | 田実 渉氏 |
| 専務取締役（関東支店長）佐藤統重朗氏（新任） | ※ 中泉株式会社（代表取締役社長木美信也氏）では定時株主総会終了後の役員会において、次の2氏が専務取締役に選任され就任した。 | |
| 専務取締役（大阪支店長）井上 良平氏（新任） | 専務取締役（総務・経理担当） | 小池 英作氏（前常務取締役） |
| 常務取締役（関東明治屋商事㈱常務取締役） 山本 寿氏 | 専務取締役（営業・企画担当） | 清水 俊二氏（前常務取締役） |
| 取締役（非常勤） 米井 信夫氏 | なお、取締役 斎藤一郎氏は退任し、新たに取締役（非常勤）古橋茂雄氏が選任された。 | |
| 取締役（非常勤・労務担当） 鮫島 健男氏 | ※ コンタツ株式会社（本社 中央区八重洲 1-1-8）では、6月 17日開催の定時株主総会において、次の通り役員を選任した。 | |
| 取締役（中村化成産業㈱常務取締役） 松井 一郎氏 | 代表取締役会長 | 津久浦慶一氏 |
| 取締役（本社人事部長） 原 収威氏 | 代表取締役社長 | 津久浦慶之氏 |
| 取締役（岡山支店長） 加藤 由雄氏 | 常務取締役（営業副本部長） | 高山 知之氏 |
| 取締役（福岡支店長） 石本 兼行氏 | 常務取締役（総務部長） | 木暮 福松氏 |
| 取締役（京都支店長） 吉岡 巍氏 | 取締役（酒類部長） | 福島 元氏 |
| 取締役（関東支店副支店長第二営業部担当） 佐々木雄介氏 | 取締役（食品部長） | 杉山 沁雄氏 |
| 取締役（関東支店副支店長第一営業部担当） 富田 廣氏 | 取締役（酒類部次長） | 日方 正治氏 |
| 取締役（株明治屋食品工場専務取締役） 木下 誠氏 | 取締役（総務部次長） | 近藤 稔氏 |
| 取締役（関東支店総務部長） 染谷 金一氏 | 取締役（経理部長） | 鳥塚 康雄氏（新任） |
| 取締役（本社営業本部小売部長兼関東支店チーフ本部長） 岡野 義行氏（新任） | 常任監査役 | 梶木 健児氏 |
| | 〔機構改革、業務分担変更〕 | |
| | ※ 森永製菓株式会社（取締役社長 森永太平氏）では6月 1日付で営業販売部門の機構改革並びに役員の業務分担を次のように変更した。 | |
| | 1. 取締役業務分担変更 | |

| | | |
|-------|-------|----------------|
| 常務取締役 | 国島平三氏 | 経理部 |
| 常務取締役 | 塚本欣一氏 | 経営企画部 |
| 常務取締役 | 佐藤四郎氏 | 菓子営業部 食品営業部 |

2. 本社組織・呼称変更

食品営業部 部長 岡田信夫氏

[本社移転]

※ 小妻屋食品株式会社(社長 宮沢雄敏氏)では

6月14日より営業所、倉庫共に下記に移転した。

旧住所 上越市本町6-4122

新住所 上越市大字土橋1692番地

電話代表 24局 3176番

電話社長宅 24局 3179番

※ 柏木商事株式会社(社長 柏木隆次氏)では

7月11日から下記に本社を移転した。

新住所 板橋区小茂根1-32

電話 代表956局 4116番(従来通り)

缶みかんキャンペーン

1. 第4期テレビスポット放映計画(7/21~9/10)

当初の計画に従い投入量を増加し、関東・関西各2局を使用する。この期間は夏休みということもあり、朝方に投入ウェートを置く。

| 局名 | スポットの内訳 | | | | | |
|----|-------------------------------------|----|-----|-----|-----|-----|
| | 7時台 | 8時 | 17時 | 18時 | 19時 | 計 |
| 関東 | C X (フジテレビ) | 33 | 5 | 30 | 16 | 84 |
| 東京 | 12ch | | | | 27 | 7 |
| 関西 | K T V (関西テレビ) M B S (毎日放送) | 45 | 12 | 25 | 18 | 100 |
| | | | | 50 | | 50 |
| 合計 | | 78 | 17 | 105 | 61 | 7 |
| | | | | | | 268 |

2. 第4期における番組提供

スポットの不足分を一部番組でカバーするため6月より番組提供しているが、7~8月の夏休みには夏休み特別番組も提供する。

3. 「夏休み子供マンガ映画大会」劇場CM

東映夏休み子供マンガ大会は7月18日(日)から8月8日(日)までの3週間上映されるが、街みかんのCFを30秒1日3回(但し7月18日より2週間)放映。

| | | | |
|--------|------|-------|--------|
| 関東ブロック | 57館 | CF延回数 | 2,394回 |
| 関西ブロック | 44館 | " | 1,848回 |
| 計 | 101館 | | 4,242回 |

プレミアム協賛；上記CF上映期間中、関東ブロック38館、関西ブロック28館で来場の子供を対象に上映マンガの主人公をデザインした「工作ふでたてセット」を配布、この企画にはブランドオーナー7社が協賛参加し、配布のプレミアムには各ブランド名が刷込まれる。配布総数は14万セット。

4. 「ヤングふりーぱる'76」に参加

8月3日(火)~7日(土)の5日間12:00~21:00時、明治神宮外苑絵画館広場においてフジ、サンケイグループによる若者の集いが催され、一流歌手の出演等多彩なアトラクションが行なわれる。街みかん広報センターも昨年に引き続きこの催しに参加し、①街みかんの大量陳列、レシピーパンフレットの配布、②街みかんの無料試食、沖縄パイン缶とタイアップしてみかんとパインのパンチ試食、③パブリシティイベント、④楽しいゲーム等を計画。これにブランドオーナー9社が協賛参加する。

* 暑中お見舞い申し上げます。
* 昭和51年盛夏

* 全国缶詰問屋協会
* 役職員一同
